

長野県知事 様

## 令和 6 年度 長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和 4 年度から令和 6 年度	
会社名	木下建設株式会社	
住所	〒395-8680 飯田市松尾町1丁目22番地	
代表者名	代表取締役社長 木下勝貴	
許可番号	2003070693	
積替保管施設 所在地 <small>(施設を有する場合のみ、複数ある場合はそれぞれ記入)</small>	施設名	所在地
担当部署	総務部	
担当者名	矢沢由行	
連絡先	TEL	0265-22-2780
	FAX	0265-23-8899
	電子メールアドレス	
ホームページアドレス	<a href="http://kinoshitakennsetsu.jp">http://kinoshitakennsetsu.jp</a>	

## 1 産業廃棄物 3 R 実践方針

- ・木下建設は、技術を駆使し、南信州いいむす21 IS014001南信州宣言の運用及び事業の可能な範囲で、地域社会の間保全に全社で取り組みます。
- ・処理施設、処理データの公開を行い、運搬車両についても公開し、業務内容の透明性を図り、信頼の確保に努める。

2 産業廃棄物処理責任者等

職	氏 名	職務内容
環境管理室	矢沢由行	収集運搬に関する統括責任者
工場長	裏見直広	収集運搬、車両運行に関する責任者

\* 必要に応じ管理体制組織図等を添付する。

3 産業廃棄物の種類、運搬量、運搬方法、許可車両等に関する情報公開

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運搬車両については、社名、許可番号について表示する。</li> <li>・ 運搬する廃棄物の種類や運搬車両を明示したものを事務所に掲示する。また車両一覧表を事務所受付において誰でも閲覧できるようにする。</li> </ul>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

4 積替保管施設の地域への公開（積替保管施設を有する場合のみ）

施設の名称	公開計画の有無	公開計画の概要又は公開計画無しの理由
なし	有・無	
	有・無	

5 従業員教育（研修）計画

項 目	教育（研修）計画内容
社員講習会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年間を通して、産業廃棄物収集運搬、交通事故防止についての講習会に参加し、意識向上を図る。また、ダンプカー協会主催の安全運転講習会に参加する。</li> <li>・ 毎月の「特別安全の日」会議において、廃棄物に関する法律及び交通事故防止についての教育を行う。</li> </ul>

6 排出事業者、処分業者への協力要請

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 排出業者に「産業廃棄物排出業者の皆様へ」を配布し、分別の徹底及びがれき類以外の廃棄物は受け入れない等の注意を促す。</li> </ul>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 7 不法投棄・不適正処理を発見した場合における協力体制

- ・運転手及び社員に不法投棄など発見した場合は、直ちに関係機関に連絡し、情報提供を行うよう指導するとともに、取引業者にも協力要請する。

## 8 自社処理廃棄物の管理方法

- ・自社現場で排出した廃棄物（がれき類）は、自社で収集運搬すること（遠隔地は除く）を基本とし、自社のものについても、マニフェストに準じた管理を行う。
- ・現場では、解体後発生したがれき類は、遅延なく、運搬車両に積み込み、処理場へ運搬する。

## 9 その他協定の目的達成のため、独自に取り組む事項（例：運行管理など）

代替素材への転換※1、環境認証制度※2の取得、電子マニフェスト（公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等を含む。

- ・各車毎日の運転日誌を作成するとともに、日常自主点検を実施し、安全運転に努める。
- ・平成13年にISO14001を取得し、平成21年6月に「いいむす21ISO14001南信州宣言」に加入し、現在は環境方針に基づき、環境に優しい企業作りに取り組んでいる。
- ・電子マニフェストを導入したので、排出業者の要求があった場合は対応していく。

※1 化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと

※2 環境 ISO 14001、エコアクション 21 等